

国際ロータリー第 2840 地区 [群馬] 2024-2025 年度 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Rotary club presidents and secretaries

2024.9

Vol.3

Rotary



会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう

Let's be a center of Rotary, connect the world and take action!

2024～2025年度の国際ロータリー
RI会長 テーマとロゴ



2024～2025年度の第2840地区
地区ガバナー スローガンとロゴ



「会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう」

“Let's be a center of Rotary, connect the world and take action!”



CONTENTS

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

メッセージ

- 2 ガバナーメッセージ

クラブ紹介

- 3 (第1分区)

各種報告

- 7 インターアクト年次大会
9 第1回地区運営連絡会議
10 第1回ガバナー諮問委員会
11 ローター財団委員会合同会議
12 青少年交換委員会 ホストクラブオリエンテーション
14 青少年交換プログラム 長期派遣学生壮行会
16 第1回DEI推進委員会
17 RLIファシリテーター研修会
18 第2回インターアクト委員会
19 ローターアクトクラブ活動報告
21 『児童養護施設を退所する子ども達へ大学等の進学支援』アンケート結果報告

お知らせ

- 25 2027-2028年度 地区ガバナー候補者推薦のお願い
26 保坂年度年間活動報告書 発刊のお知らせ
27 地区大会のご案内
29 ガバナー公式訪問要領・ガバナー公式訪問日程表
33 2024-2025年度地区主要行事予定表
35 2024-2025年度周年行事・IM開催予定
36 コーディネーターNEWS
39 出席報告・My Rotary登録率
41 新会員紹介
43 新会員 入会実績報告(7月末日現在)
44 竹中 隆ガバナーエレクト事務所開設のご挨拶
45 ガバナー事務所よりお願い



ガバナーメッセージ「ロータリーの友」月間

国際ロータリー第2840地区

2024-2025年度

ガバナー 森 末廣

9月の特別月間は「ロータリーの友月間」です。

今年は昨年に引き続き猛暑の夏となりました。9月に入り二百十日が過ぎると台風の季節を迎え、黄金色に日焼けした稲の穂も頭（こうべ）をたれて収穫の時期を待っております。一方で、今年は梅雨が短く水不足が深刻な季節となり農作物の収穫が懸念される秋となりました。しかし、そんな時節においてもコロナ禍から解放された今年は、あらゆる地域で多くの行事が解禁となり賑やかに季節を彩りました。各地域での夏祭り・花火大会もにぎやかに行われ皆さま一人ひとりの心にもつかの間の安らぎを与えてくれたのではないのでしょうか。そして、地区大会まで残り2か月を過ぎ準備も忙しい時期となってまいりました。皆様の参加を心よりお待ちしております。

さて、ロータリーの地域雑誌である「ロータリーの友」冊子は、ロータリー「友」誌ともいわれており目的は地域の特徴ある活動をその地域のロータリアンと共有することであり、「The Rotarian」の中からいくつかの記事をすべての地域雑誌に掲載しているのは全世界のロータリアンが共通して知っておかなければならないことであり当月は、会員の義務でもある雑誌の購読や記事紹介を会員に強調する月間であります。

1972年（S47年）1月号により縦組みと横組みの二つの表紙となり左にめくると横書き右にめくると縦書きという趣向を凝らした特徴的な構成となっております。両面が表紙となった最初の号は、戦国武将小早川秀秋の陣羽織で横書きは正面から縦書きは後方からのめくる構成となっております表紙の特徴を生かしたものとなっております。

「The Rotarian」とは、12頁からの定期刊行物として誕生し発行部数が50万部を超える雑誌となりました。これが多くの世界の地域雑誌にインスピレーションを与えて日本の「ロータリーの友」もその一つであります。創刊号は1911年1月に「The National Rotarian」として発行されクラブのニュース、新たな加盟クラブの発表、ポールP.ハリスのエッセイが掲載されました。ロータリー創設者P.ハリスは、ロータリークラブの創設の目的に触れてもしロータリアン一人ひとりに「あなたが理解するロータリー哲学とは？」と尋ねたらどんな答えが得られるだろうかと書いております。ハリスと事務局長のチェスリーR.ペリーは、増え続けるロータリアンに情報を提供することを目的に雑誌を創刊しペリーが1928年まで初代編集長を務めました。その後カナダと英国でのクラブ結成により雑誌名を正式に「The Rotarian」に変えて発行されております。

全世界のロータリアンの半数以上が「The Rotarian」の代わりに地域雑誌を購読しておりこれらの雑誌は各地域のロータリアンより独立して編集され世界130か国以上で20か国以上の言語で発行されております。日本の「ロータリーの友」もその一つです。そのため必ずRI指定記事を載せてロータリアンに周知しております。「ロータリーの友」は横組みがRI指定記事やロータリーが力を入れている活動の特集も入れております。縦組みには皆さんの投稿を中心に俳句や短歌も取り入れております。英語圏の人たちに発信する上では「THE-ROTARY-NO-TOMO」としましたが「NO-TOMO」という表現が否定語につながるため「ROTARY-WORLD-MAGAZINE-PRESS」と変えました。

私たちは、「ロータリーの友」を購読することにより全世界のロータリアンの思想、行動、価値観をともに共有することが一人ひとりのロータリー精神の向上をはかることが出来ます。各々が身近な地域における奉仕活動をより積極的に行うことが出来るものと思われれます。それを生かしてまず自身の所属するクラブの方向性を考え、どのような活動をすべきかを共に議論し独自性を確立し前へ進むことがクラブの活性化を図ることが可能となり、ロータリー2840地区全体の大きなクラブ活性化になれば成長と勢いにつながるものと思われれます。



各クラブ紹介（第1分区）

前橋 RC

桐生・東京、両ロータリークラブをスポンサークラブとして1953年9月28日にRIより加盟承認を受けた当クラブは、昨年創立70周年を迎えたのを機に、将来に渡ってクラブの指針となるビジョン宣言：『私たちは元気で魅力あるクラブの理想像を求め常に未来に向かって進化させ、人としての成長を図りながら、奉仕の理念のもと地域の人々と「共助社会」の実現を目指します』：を策定しました。このビジョン宣言とビジョン実現のために定めた行動計画に基づき、「地域で子供たちを育てる」ことを目的に前橋市教育委員会と連携し『教育でつなぐ地域連携プログラム』を開始しました。当クラブが持つ多種多様なノウハウや技術を活用し、主に市内の小中学校生を対象とした学校での学習や公民館講座等への講師派遣・企業訪問受け入れ等を主体とした教育プログラムを実施し、学校教育や社会教育の充実に努め持続可能な地域社会の発展に寄与することを目指すものです。高い目標ではありますが幅広い職種と年齢層からなる120名近い会員を擁する当クラブにとっては実現不可能な目標ではないと全ての会員が確信しています。



前橋西 RC

前橋西ロータリークラブです！

わたしたちは昨年度、創立60周年を迎え、クラブビジョンを「青少年奉仕」と制定いたしました。今後も地域の子供たちに対し、持続可能な支援を行ってまいります。

1. 「青少年育英基金」の設立

育英奨学金制度が始まって今年で31年を迎えます。「青少年奉仕」というクラブビジョンに沿って、さらに大きく成長させていくためにこの育英奨学金制度を青少年育英基金として今年度より新たにスタートいたしました。

- ・ 前橋市内高校生を対象として育英奨学金の支援
- ・ 奨学生学友会の設立とその運営
- ・ 芸術、文化、スポーツ等の分野における将来有望な青少年に対する支援

2. 「ヒストリア前橋発信プロジェクト」への参画

前橋市民の地域への誇りと、愛育を醸成するために、前橋市と株式会社コシダカプロダクツと協働し前橋市の歴史や文化を前橋駅前の「ヒストリア前橋」から市内外に発信していく連携プロジェクトに参画いたしました。

当クラブは「ヒストリア前橋」の常設展示物として群馬県出身の画家茂木紘一氏作品「旧前橋駅舎」の絵画を寄贈いたしました。



前橋東RC

会長 藤原 崇史
幹事 小山 京子

前橋東ロータリークラブは、創立から48年を迎えました。

2021-2022年度では念願叶い、足立進ガバナーを輩出することができ、クラブの活性化につながりました。その頃から革新的クラブを目指し、異業種交流会（入会前の企業家らを招待）と称した夜間例会を開催、会員区分を多様化し、特別会員制度（法人会員や年齢に応じた制度）を設けるなどの取り組みをしてまいりました。その結果、会員増強に成功し、2023-2024年度では地区トップの入会者数となるなど著しい成果が出ています。また、最近では台湾にあるロータリークラブと新たな姉妹クラブ提携も果たしました。

2年後には創立50周年、記念すべき半世紀を迎えます。そのためにも今後はクラブの組織強化に力を入れていきます。会員急増による満ができないよう大先輩会員と先輩会員と若手会員の融和を図るために委員会や部会の活動を活発化させ、積極的な奉仕活動と親睦活動を軸に会員及びそれぞれの家族との絆が濃くなるような新しい企画に取り組んでまいります。



前橋北RC

前橋北ロータリークラブは、1982年（昭和57年）3月15日に前橋ロータリークラブをスポンサークラブとして設立され、前橋の6つのクラブの中で4番目に誕生したクラブです。

2024年7月現在、会員数は81名で、そのうち50歳未満の会員が全体の約4割を占める、若さあふれるクラブです。しかし、ベテラン会員も明るく元気で寛容なので、若手とベテランが楽しく交流する和気あいあいとしたクラブとなっています。ゴルフ部や野球部への参加率の高さも、その和やかな雰囲気の表れでしょう。また、フラットな関係性のおかげで、会員企業同士の職業奉仕も頻繁に行われています。

大変アットホームなクラブで、毎週月曜日の例会では前橋商工会議所でのランチを楽しみながら歓談し、毎月開催される夜間例会では市内外の美味しいお店で盛り上がっています。



前橋南RC

前橋南ロータリークラブは今年度創立40周年をむかえるクラブです。現在（2024年7月時点）での会員は57名です。インターアクトクラブとローターアクトクラブの提唱クラブでもあり、それぞれのクラブとの合同活動も定期的に行っております。特に近年はインターアクトクラブと合同で前橋公園の環境美化活動に取り組んでおり、池の清掃や花植えなどを実施しています。また、当クラブはスポーツを通じた青少年の育成に力をいれており、少年野球大会、少年サッカー大会、少年テニス大会などのスポンサーをしています。特に野球とサッカーに関しては「前橋南ロータリークラブ杯」と冠スポンサーとして名前を出しています。

また、アラムニー、アミューという青少年の劇団の活動も支援しています。

普段の例会の雰囲気はよく、和気あいあいとした楽しいクラブです。ベテラン会員と若手会員の関係性もお互いを尊重し切磋琢磨しています。

今年度は会員数70名を目指し、会員増強に取り組めます。

40周年記念行事をクラブ一丸となって行い、次の50周年にむけての団結を強めていきます。



前橋中央 RC

前橋中央ロータリークラブは会員数20名の小さなクラブですが、チームワーク良く日々楽しく例会・奉仕活動を実施しています。例会はユニークなものでは、書き初め・お茶・フラワーアレンジメントと言った例会を行ない、会員一人一人の真剣な表情や笑顔が見られる良い機会です。

奉仕活動では長年、児童養護施設「地行園」を支援しています。幼児から高校生の子供たちと定期的な交流をはかり、誕生月の会員が毎月園に招かれ食事を共にし、卓話をします。又子供たちの誕生会では年3回、遊園地やボーリング場で遊んで、バーベキュー、しゃぶしゃぶの食べ放題等でお祝いをします。子供たちの笑顔がとても印象的な奉仕活動となっています。

これからも前橋中央ロータリークラブは明るく・楽しく、ロータリーの精神で活動して参りますのでどうぞ宜しくお願い致します！





インターアクト年次大会報告

大会テーマ／「幸せの多様性 幸せのカタチはみんな違っていいんだよ」

日 時／2024年7月20日（土） 午前9時開場

会 場／高崎市総合福祉センター たまごホール

ホスト校／高崎健康福祉大学高崎高等学校

ホストクラブ／高崎東ロータリークラブ

参加者／268名

（インターアクター157名、顧問教諭24名、ロータリアン74名、来賓及び関係者13名）

報告者／地区副幹事 河内良範（桐生西RC）

『幸せの多様性 幸せのカタチはみんな違っていいんだよ』を大会テーマに掲げ2024-2025年度インターアクト年次大会を高崎健康福祉大高崎高等学校JRC・インターアクト部が主催となり、高崎東ロータリークラブ提唱のもと、県内16校のインターアクターの皆様や関係者の皆様の参加をいただき、高崎市総合福祉センターたまごホールにて開催されました。

基調講演は吉井奈々氏の講話を終始和やかな雰囲気の中で拝聴することができました。また講師からはこの公演に対してのアンケートの依頼もありました。



当日のスケジュール

9:10~ 9:50	受付・記念撮影
9:50~10:30	開会式
10:30~11:30	活動報告
(休憩10分)	
11:40~12:40	基調講演
12:50~13:10	閉会式

ご出席いただいたご来賓の方々

群馬県生活こども部長 上原美奈子様

群馬県教育次長 栗本郁夫様

高崎市長 富岡賢治様



基調講演にて
「幸せのカタチや多様性」そして、豊かな人生経験豊を語る吉井奈々氏



講師紹介をする赤瀬望さん

講演終了後、森ガバナーをはじめ参加者全員と講師で記念撮影



高崎健康福祉大高崎高等学校 JRC・インターアクト部町田凜子部長から次年度ホスト校 前橋育英高等学校に大会バナーの引き渡し

酷暑の中での年次大会でしたが、公務多忙の中、臨席頂いた来賓の皆様をはじめ日頃よりお世話になっている学校関係者の皆様、提唱クラブのロータリアンの皆様ご参会ありがとうございました。そしてホスト校を見事に務めあげた高崎健康福祉大高崎高等学校 JRC・インターアクト部、さらには、提唱クラブの高崎東ロータリークラブのもと2024-25年度インターアクト年次大会が滞りなく無事に終了いたしました。

次年度ホスト校の前橋育英高等学校、提唱クラブである前橋ロータリークラブの皆さんどうぞよろしくお願いします。



第1回 地区運営連絡会議

日 時／2024年7月21日（日） 9：30～10：00

会 場／桐生倶楽部

出席者／森 末廣ガバナー、保坂充勇直前ガバナー、竹中 隆ガバナーエレクト
三好建正ガバナーノミニー、後藤圭一代表地区幹事、関 真一地区幹事
樋口哲雄地区幹事、松島宏明地区会計長、小暮正人地区財務委員
平田 稔地区財務委員

オブザーバー／櫻井正晴三好年度地区幹事

報告者／代表地区幹事 後藤圭一（桐生 RC）

森年度の第1回地区運営会議が桐生倶楽部で開催されました。

保坂直前ガバナーより各クラブへ依頼した「児童養護施設を退所する子ども達へ大学等の進学支援」のアンケート結果の説明がされました。

また、インターアクト委員会と青少年交換委員会の年度計画の進捗状況についての説明が森ガバナーより報告されました。

※アンケートの結果はP21～詳しく掲載しております。





第1回 ガバナー諮問委員会

日 時／2024年7月21日（日） 10：30～12：00

会 場／桐生倶楽部

出席者／森 末廣ガバナー、曾我隆一パストガバナー、横山公一パストガバナー、
安藤震太郎パストガバナー、疋田博之パストガバナー、本田博己パストガバナー
竹内正幸パストガバナー、生方 彰パストガバナー、山田邦子パストガバナー
足立 進パストガバナー、中野正美パストガバナー、保坂充勇直前ガバナー
竹中 隆ガバナーエレクト、三好建正ガバナーノミニ、後藤圭一代表地区幹事
関 真一地区幹事、樋口哲雄地区幹事、松島宏明地区会計長、小暮正人地区財務委員
平田 稔地区財務委員

オブザーバー／櫻井正晴三好年度地区幹事

報告者／代表地区幹事 後藤圭一（桐生RC）

森末廣ガバナー年度の第1回ガバナー諮問委員会が桐生倶楽部で開催されました。

森末廣ガバナーによる挨拶の後、報告事項として初めに保坂直前年度の地区会員数、ロータリー財団寄付実績、ポリオプラス寄付実績、米山記念奨学寄付実績等についての報告がされました。続いて、森年度よりクラブ活性化ワークショップ、委員会活動、森末廣ガバナーエレクト事務所収支、ガバナー事務所契約更新についての報告がされました。

更に諮問事項として、RI会長代理ご夫婦歓迎晩餐会並びに地区大会プログラム、主な地区委員会毎の担当副幹事、事務局員及び業務分担についての各事項が取り上げられました。

司会 代表地区幹事 後藤圭一





ロータリー財団委員会合同会議

日 時／2024年7月27日（土） 13:30～15:30

場 所／前橋問屋センター会館 春夏の間

出席者／森 末廣ガバナー、森田高史パストガバナー、小林洋樹委員長、小林匡美副委員長、
今井幸吉委員、水石清治委員長、和田雅之副委員長、町田 久委員、福島敬仁委員、
唐沢健二委員長、菊川善明委員、石井英智委員、草処晋一委員、六本木 裕委員、
植村 仁委員、山本 樹委員、渡邊仁基委員、Randolph留利子委員長、菊地千恵副委員長、
石川好男副委員長、小河原義光委員、ビューエル芳子委員

坪井良樹担当地区副幹事、板場俊方担当副地区幹事、山形 剛担当副地区幹事

報告者／地区副幹事 坪井良樹（桐生RC）

森年度方針について、ロータリー財団委員会小林洋樹委員長。ポリオプラスと資金推進について、ポリオプラス・資金推進委員会水石清治委員長。地区補助金について、地区補助金委員会唐沢健二委員長。資金管理・平和フォローシップについて、資金管理・平和フォローシップ委員会福島敬仁副委員長。グローバル補助金について、グローバル補助金委員会Randolph留利子委員長。から今年度の方針や役割が説明された。その後、分科会協議として各委員会に分かれて詳細な打合せを行った。ロータリー財団委員会合同会議として有意義な会議となった。





青少年交換委員会 第1回ホストクラブオリエンテーション

日 時／2024年7月28日 10:00～12:00

場 所／前橋問屋センター会館 春夏の間

出席者／吉井宏文委員長、櫻井正晴副委員長、小暮健一委員、久保文孝委員、
松浦大耕伊勢崎RC 青少年奉仕委員長、峯岸則幸伊勢崎RC カウンセラー、
白石葉子高崎北RCカウンセラー、中山雅之安中RC会長、相川北斗安中RC 青少年委員長
坪井良樹担当地区副幹事、清水 哲担当副地区幹事、木村明宣担当副地区幹事

報告書／地区副幹事 木村明宣（桐生西RC）

7月28日、青少年交換委員会主催の第1回ホストクラブオリエンテーションが開催されました。下記の通り、委員会からの報告・連絡の他にホストクラブとカウンセラーの皆様に受け入れ学生との過ごし方や注意事項をお伝えし協力をお願いしました。

1. オリエンテーションの導入

吉井委員長から、ホストクラブオリエンテーションが5月から6月に行われる予定だったが、派遣学生と交換する学生が決まらず遅延してしまったこと、ホストファミリーについては本日の資料を電子メールで送る考えがあることの説明があった。

2. YESSシステムの説明

吉井委員長から長期交換受入学生の経費と学校経費と請求書の説明とYESSシステムのログインの説明がされた。

3. インバウンド学生の受け入れに関する手続きと注意事項

吉井委員長から①セキュリティの設定を見直す必要があること②オーストラリアのクラブと連絡を取り、情報を共有すること③書類をPDFにしてシステムにアップロードすること④受入学生のオリエンテーションに関する必要な書類を確認し、学生に渡すことが決定されたこと⑤受入学生が遵守すべきルールを守ることが強調された⑥インバウンド学生受入れ時の家庭でのルールや約束ごとを決めることの重要性の説明⑦学生とのSNSやインターネットの使用についての取り決めの重要性と過去のSNSの制限の実例についての説明、学生に自宅の合鍵を持たせることと、緊急連絡先の確認についての説明⑧住民登録と国民健康保険、マイナンバーカードの説明⑨通学する学校のオリエンテーションに参加させることの説明⑩クラブの例会や地区の行事に出席させることの説明⑪県外移動やガイナック等の事前申請についての説明⑫ホストファミリーの月例報告書の提出方法についての説明⑬ホストファミリーが学生に対して最初に確認すべき質問集の説明⑭受け入れ学生の保護者との連絡方法⑮オリエンテーションの参加や受入留学生との連絡時期⑯受入留学生の通学の交通方法⑰受入学生に出るお小遣い、ホストファミリーの経済的負担、受け入れ学生の食事の内容について説明がされた。

4. 学生の健康管理とセクシュアルハラスメント対策

当日資料のQ & Aを基に出席者の質問もふまえて吉井委員長から下記の説明があった。

- ・ **日本食の提供**

学生が日本食を食べない場合でも心配する必要はなく、食べられるものだけを提供すれば良い。

- ・ **学生の健康管理**

学生が体調を崩したり怪我をした場合は病院に連れて行き、日本の国民健康保険や専用の保険で治療費を補填する。

- ・ **休日の過ごし方**

無理に旅行や観光に連れて行く必要はなく、学生が家で休むことも良い。

- ・ **セクシュアルハラスメント対策**

交換学生は全員女性であり、セクハラ対策が重要。特に 1 対 1 で車に乗ることは避けるべき。

- ・ **セクハラ保険**

ロータリアン全員がセクハラ保険に加入しており、ホストファミリーも適用される。





青少年交換プログラム「長期派遣学生壮行会」

日 時／2024年7月28日 13:00～14:00

場 所／前橋問屋センター会館 春夏の間

出席者／森 末廣ガバナー、竹中 隆ガバナーエレクト、後藤圭一代表地区幹事、樋口哲雄地区幹事、吉井宏文委員長、櫻井正晴副委員長、小暮健一委員、久保文孝委員、小此木正博伊勢崎RC会長、松浦大耕伊勢崎RC青少年奉仕委員長、峯岸則幸伊勢崎RCカウンセラー、白石葉子高崎北RCカウンセラー、中山雅之安中RC会長、相川北斗安中RC青少年委員長、高澤希空長期交換留学生（伊勢崎RC）、木内結季菜長期交換留学生（高崎北RC）、黛 乃杏長期交換留学生（安中RC）、高澤典義・高澤良子（高澤希空保護者）、木内哲史・木内優里（木内結季菜保護者）、黛 佐予（黛 乃杏保護者）、坪井良樹担当地区副幹事、清水哲担当副地区幹事、木村明宣担当副地区幹事

報告書／地区副幹事 木村明宣（桐生西RC）

7月28日、前橋問屋センター会館にて「青少年交換プログラム長期派遣学生壮行会」が開催されました。内容は下記の通りです。

司会進行：担当地区副幹事 坪井良樹

1. 開会

櫻井正晴副委員長より、国際ロータリー第2840地区2024-2025年度青少年交換プログラム「長期派遣学生壮行会」の開会が宣言された。

2. 出席者紹介

出席者が順番に自己紹介を行い、名前と一言を述べた。

3. ガバナー挨拶

森ガバナーから以下の内容の挨拶がされた。

- ・長期留学先が決まらなかったこと、特に高澤さんと黛さんについては希望の留学先を叶えることができなかったことについて謝罪があった。
- ・長期交換留学生に対して、ロータリーの目的、2024-2025年度のRI会長のテーマと計画について説明がされた。その上で、森ガバナーの地区スローガン・地区目標・地区計画の説明がされた。
- ・青少年交換プログラムの目的、青少年交換はロータリアンが管理していること、ロータリアンによる支援ネットワークが確立されていること、また、青少年の安全が常に優先されるよう、ロータリーの青少年保護方針や青少年交換の地区認定プログラムが定められていることが説明された。
- ・長期交換留学生に対して、留学先にて安全な行動をとるとともに、両親への感謝の気持ちを忘れないこと、留学先での日本文化の紹介のために、出国前に日本の歴史の勉強をしてもらうように説明された。

4. 吉井青少年交換委員会委員長 趣旨説明

吉井青少年交換委員長が趣旨説明を行い、今年度の派遣学生の状況や来年度の計画について説明した。

5. 留学生の自己紹介と留学準備

木内結季菜長期交換留学生（高崎北RC）、黛 乃杏長期交換留学生（安中RC）、高澤希空長期交換留学生（伊勢崎RC）の順に、日本語と英語で自己紹介と留学準備について説明がなされた。

6. バッジと名刺の配布

森ガバナーから留学生に対してバッジと名刺が配布され、交流の際に使用するよう説明があった。そして、森ガバナーと吉井委員長と留学生とで写真撮影を行った。

7. 閉会の挨拶

櫻井正晴副委員長より、国際ロータリー第2840地区2024-2025年度青少年交換プログラム 「長期派遣学生壮行会」の閉会が宣言された。





第1回 DEI推進委員会

日 時／2024年7月30日（火） 14：00～15：00

会 場／ガバナー事務所

出席者／森 末廣ガバナー、本田博己地区ラーニングファシリテーター、竹内正幸アドバイザー、
後藤圭一代表地区幹事、望月和子DEI推進委員長、須田千秋副委員長、安田浩士委員、
下田恭子委員、佐藤貴江委員、高橋栄江委員、星野儼日地区副幹事、青木貴子地区副幹事
報告者／地区副幹事 星野儼日（桐生南RC）

7月30日、森 末廣ガバナー事務所にて「第1回 DEI推進委員会」が開催されました。会議内容は下記の通りです。

会議内容

- (1) 自己紹介
- (2) 前年度 DEI委員会及び事業の報告
DEIに関する意識調査2023
- (3) 今年度の事業について
 - ・ DEIに関する講演会を予定していたが、相応しい演者がいないため講演会は実施せずに、アンケートとフォーラムに変更。
 - ・ アンケート内容は、去年のものを深掘りし、『ジェンダーギャップ』、『年代ギャップ』、『帰属意識』の焦点を絞って行う。
 - ・ 望月委員長、須田副委員長が素案を作成する。
 - ・ アンケートは昨年同様Google フォームを活用し9月中に行う。
 - ・ DEIフォーラムについて
日時：2025年2月8日（土）前橋問屋センター会館
受付 14：00～16：30
 - ・ 参加者想定：会長、幹事、女性会員
 - ・ Google フォームのアンケート結果を踏まえて開催する。
 - ・ グループディスカッションには女性会員を入れること





RLI ファシリテーター研修会

日 時／2024年8月4日 13:00～15:30

場 所／前橋問屋センター会館 華の間

出席者／森 末廣ガバナー、

本田博己RLI日本支部委員長・地区ラーニングファシリテーター・パストガバナー、

竹内正幸RLI日本支部地区代表委員・パストガバナー・RLI推進アドバイザー、

田中久夫パストガバナー、森田高史パストガバナー、足立 進パストガバナー、

保坂充勇直前ガバナー、竹中 隆ガバナーエレクト、三好建正ガバナーノミニ、

関口俊介RLI推進委員会委員長、本年度ファシリテーターの皆様

報告者／地区副幹事 澤田匡宏（桐生RC）

森 末廣ガバナーの挨拶、竹内正幸RLI日本支部地区代表委員・RLI推進アドバイザーから本日の主旨説明が行われた。その中で、本田博己パストガバナーが2年任期のRLI日本支部委員長に就任されたことが報告された。2840地区から本田博己RLI日本支部委員長が選任されたことは大変名誉なことであり、2840地区が日本のRLI推進の最先端となるよう充実したRLIセミナーを実施していかなければならないという決意が述べられた。また、今年度は新たに22人のファシリテーターが参加されたことも報告された。各クラブにファシリテーターが居ることはクラブの活性化にも繋がり、より多くのクラブからファシリテーターが生まれることの重要性も強調されていた。

その後、本田博己RLI日本支部委員長・地区ラーニングファシリテーターよりパワーポイントによるファシリテーターの役割と準備についての講義が1時間に渡り行われた。休憩を挟み、6セクションに分かれてより細かなファシリテーターの役割と9月から始まるPart I、Part II、Part III、3回のRLIセミナーの進め方等について詳しいミーティングが行われた。





第2回インターアクト委員会

日 時／2024年8月6日（火） 15：00～16：00

会 場／ガバナー事務所

参加者／委員長 横尾道世（高崎東RC） 副委員長 関口義知（前橋RC）
委 員 田原明美（伊勢崎南RC） 担当副幹事 河内良範（桐生西RC）
オブザーバー 田嶋宏樹ガバナー補佐（元委員長 前橋南RC）

計5名

報告者／地区副幹事 河内良範（桐生西RC）

8月6日、森 末廣ガバナー事務所にて「第2回インターアクト委員会」が開催されました。下記の内容について活発な意見交換がなされました。次回は第2560地区（新潟）と合同で今後の活動について協議致します。

議 事

1. 年次大会について報告

日 時：2024年7月21日（土）、午前9時から高崎市たまごホールにて開催

参加者：268名

（インターアクター157名、顧問教諭24名、ロータリアン74名、来賓及び関係者13名）

2. 国際交流について

- ・ 9月中には参加募集案内を発送する。
- ・ 募集人数は20～25名程度とする。
- ・ 渡航費用は、個人負担、提唱クラブ補助、地区予算で補う。
ただし現時点での見積りである為、参加人数や為替により価格変動が予想される。
- ・ 行程は羽田空港から台湾松山空港発着便で訪台する。

3. 第2560地区との合同事業について

- ・ 今年度の国際交流は2840地区対台湾三重中央RC・三重高級中学校の単独で行う。
- ・ 次年度については2560地区が単独で行う（予定）。

4. 第2560地区との合同会議について

日 時 8月26日（月） 午後1時 会 場 高崎市内レンタル会議室 base

参加者 2840地区5名、2560地区7名。

次回委員会 9月2日（月） 午前10時 ガバナー事務所





ローターアクトクラブ活動報告

本年度は、地区ローターアクトクラブの活動をガバナー月信で随時ご報告させていただきます。初回は、本年度のターゲット・活動方針・年間予定表等を掲載させていただきます。

●地区ターゲット「ALL群馬」

前年度のターゲットにある「結」というワードの通り、結束力の強い地区づくりができたと思います。そして、今年度はその結束力をより強く、地区、クラブ、群馬全体が一丸となり、全国研修会に向けての礎となれるような年にしたいと思い「ALL群馬」を地区ターゲットにしました。

●地区活動指針

1. 地区内ローターアクトクラブ間交流の促進

地区はクラブ同士での合同例会の開催や地区行事への参加を促し、援助を行うことで、各クラブを含む地区の更なる活性化を目指す。

2. 各クラブの組織運営基盤の強化

地区では、各クラブ会員へのロータリー章典やローターアクト標準定款及び推奨細則等のルール周知を徹底し、地区内全てのクラブがそれぞれの状況に合った細則を制定できるよう指導を行う。さらに各会員の例会出席率を地区表彰の項目として設け、例会への出席を促すと同時に、クラブごとに集計を行ってもらうことで会員管理等の基本的組織運営基盤の強化を図る。また今年度中の地区内全会員のMy Rotaryへの登録完了を目標とする。年次大会では各クラブの活動報告を行う。

3. ロータリークラブとの連携強化

ロータリーの青少年プログラムからの独立という大きな変革の渦中にあるローターアクトであるが、独立組織となったからこそ、基本的価値観や目標を共有するパートナーであるロータリークラブと協力し、ロータリーの青年実働部隊としての自らの価値を高めていくことが必要である。またこれは新たな会員獲得に向けて、ロータリーへの営業活動的な意味合いも持つ。地区は年次大会や地区行事等、我々の活動への一人でも多くのロータリアンの参加を促す。そして我々もロータリーへ積極的に歩み寄っていくことで、ロータリアンにローターアクトを知ってもらう機会を提供し、様々な方面への活動の輪を広げる一助を担う。



8月10日会長幹事会及び納涼会を実施しました。納涼会は、前橋駅北口のアクエル屋上のビアガーデンで行いました。写真を添付します。

●地区ローターアクト年間予定表

年	月	日	曜日	行 事	場 所
2024	7	20	土	インターアクト年次大会	高崎総合福祉センター
	7	20	土	第1回会長幹事会 第1回全国RA研修会招致委員会	前橋市第一コミュニティーセンター
	8	4	日	第7回ローターアクト合同会議	AP日本橋 + Zoom
	8	10	土	第2回会長幹事会 納涼会	
	9	1	日	チャリティープロジェクトvol.1 ~アクトの日~ 第3回会長幹事会	
	9	22	日	群馬・新潟合同行事	妙高サンシャインゴルフワールドくるみヶ丘
	10	5	土	第一エリア代表者会議	宮城県仙台市
	10	19	土	第4回会長幹事会 第2回全国RA研修会招致委員会	
	10	20	日	ロータリー地区大会	美喜仁桐生文化会館
	11	16	土	第5回会長幹事会	
	12	8	日	RYLA研修セミナー	前橋市第三コミュニティーセンター
	12	21	土	第6回会長幹事会	
2025	1	5	日	チャリティープロジェクトvol.2 ~迎春~ 第7回会長幹事会 新年会	
	1	26	日	第8回ローターアクト合同会議	AP八重洲 + Zoom
	2	15	土	第8回会長幹事会 第3回全国RA研修会招致委員会	
	2	15	土	第2560地区（新潟）年次大会	新潟県直江津市
	3	8	土	第23回地区年次大会	美喜仁桐生文化会館（桐生市市民文化会館）シルクホール
	3	15	土	第9回会長幹事会	
	3	29 30	土 日	第37回全国RA研修会	大阪府大阪市
	4	19	土	第10回会長幹事会	
	4	26 27	土 日	第36回関東ブロック研修会	茨城県水戸市水戸会館
	5	11	日	チャリティープロジェクトvol.3（仮） 第11回会長幹事会	
	6	21	土	第12回会長幹事会 引継式	



「児童養護施設を退所する子ども達へ大学等の進学支援」アンケート結果報告



直前ガバナー 保坂 充勇

児童養護施設を退所する子ども達へ大学等の進学支援アンケート結果概要

○回答数 44/45クラブ

○支援必要性の有無

有 29件 65.9%

A 寄付14件 B 人頭分担金 13件 1,000円～5,000円/年 記載なし 2件

無 13件 29.6%

未記載 2件

○意見の概要

【支援の必要性有の回答】

- ・すでに支援をしている。アンケートを実施していただき有難うございます。
- ・地区でこそ早急に実施すべき。
- ・全ての子が夢を持てることは重要。
- ・今後は伊勢崎RCと協力し1,200円/人で拠出。次年度以降も協力したいと思っている。
- ・児童養護施設の実態を知りたい。
- ・支援するなら分区ごと、クラブ単位で行うべき。地区だとクラブの意思が反映され難い。
- ・対象者を広げたほうが良いのではないか。
- ・入所者の中の学力が足りない子へのケアも大切ではないか。

【支援の必要性無の回答】

- ・クラブ独自の高校生支援をしているので難しい。 3件
- ・小規模クラブでは支援が難しい。 3件
- ・行政が行うべき。 2件
- ・児童福祉法改正により入所年齢が22歳迄となったので様子を見てはどうか。
- ・委員会立ち上げ、継続的支援が必要。
- ・安易に分担金や寄付金の方法をとるべきではない。
- ・ロータリー財団の地区補助金を活用すべき。
- ・支援は素晴らしいことだが、選定が難しい。
- ・米山奨学金制度を国内学生向けに使えるように工夫することも必要。

【必要性について未記載】

- ・どちらとも言えない。慎重に進めるべき。
- ・具体的な内容が不明なため。支援の必要性が分からないが内容により協力する。

【その他】

支援する児童養護施設へ直接アンケートをとったクラブが1つあり、その回答の抜粋

・進学支援の必要性の有無・・・有

ロータリクラブへの要望

子供たちが将来自分の仕事をイメージできるような支援。具体的には

①ロータリアンと子供たちと仕事についての話を頂くこと

②子供たちに職場体験やアルバイトをさせて頂くこと

〈経過報告〉

以上のアンケート結果の概要・抜粋を諮問委員会に報告いたしました。そこでは主に県内養護施設卒園者等の全体像の把握と公共団体や他の民間団体の支援状況等も調査した方が良いとのご意見がありました。これらを踏まえ全体像は把握済みですので、次年度は他の調査を行い、さらなる検討を行って頂くよう森ガバナーに申し送りいたしました。

『児童養護施設を退所する子ども達へ大学等の進学支援』 アンケート概要

群馬県内の大学等進学率は、令和4年度71.1%ですが、過去6年間の本件児童養護施設の進学率は下表の通りで、令和4年度は33.3%と半分以上の数字になっています。

児童養護施設の年度別進学率						(人数)
年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
就職者	20	18	15	12	11	13
進学者	1	7	8	7	7	5
その他	1	1	2	2	0	1
計	22	26	25	21	18	19

(以上を踏まえ、下記事項にご回答願います。)

(1) 支援の必要性の有無についてお聞きます。当てはまる方にチェックを入れてください。

☐ 有 ☐ 無

(i) 有を選んだ方は、下記 A または B を選択し、記号に○を付けてください。

A クラブで集めた額を寄付

B 地区から依頼のあった額を負担(分担金)

B に○の方 ➡ いくら位が妥当だと思いますか？ 一人 _____ 円

(ii) 無を選んだ方は、その理由をお聞かせください。

(2) 現在、クラブ独自で日本の高校生や大学生等に行っている支援についてお聞かせください。(但し、青少年交換、財団奨学生は除く)

支援対象者・支援の条件・支援期間・支援金額(年額)についてご記入ください。

支援対象者…高校生・大学生・専門学校生・短大生・その他()

※上記当てはまるものに○を付けて下さい。

支援の条件

支援期間

支援金額(年額)

(3) その他ご意見があればご記入ください。

クラブ独自で日本の高校生や大学生等に行っている支援についての回答

クラブ名	(2) 現在、クラブ独自で日本の高校生や大学生等に行っている支援についてお聞かせください。 (但し、青少年交換、財団奨学生は除く) 支援対象者・支援の条件・支援期間・支援金額(年額)についてご記入ください。
前橋西RC	高校生対象 支援の条件 ①前橋市に住居し、高等学校に入学する者 ②学力優秀にして向上心にあつい者 ③将来地域や職場のリーダーとして社会に寄与する資質のある者 ④経済的理由により高等学校への就学が困難な者 ⑤奨学金支援が前橋西RCの奉仕活動のひとつであることを理解できる者 支援期間 高等学校在学期間 3年間 支援金額(年額)360,000円(月額30,000円)3期分割給付
桐生RC	高校生 支援の条件 第2分区A内の高等学校長に推薦を依頼し、推薦いただいた生徒の書類を審査して合格者を決定する。(なお、この事業は桐生赤城RCが実施していたものを次年度から第2分区Aの4RCの合同事業へ拡大しようとしているところなので現状は未実施です) 支援期間 1年間(現状7月から翌年6月) 支援金額(年額) 120,000円
桐生赤城RC	高校生 支援の条件 次のいずれにも該当し、在籍する高等学校の校長の推薦又は当クラブの理事の推薦を受け、桐生赤城ロータリークラブが適正と認めた者です。 1. 桐生市及びみどり市内の高等学校に在学中の者。 2. 学力優秀、品行方正な者。 3. 保護者の経済的破綻、交通災害、その他の突発的な経済的理由により就学困難になった者。 支援期間 1年間(ロータリー年度 7月～翌年6月) 支援金額(年額)12万円
伊勢崎RC	大学生、専門学生、短大生 支援の条件 - 群馬県内の児童養護施設の卒園生であり施設長の推薦する者 - 学力優秀、品行方正である者 - 経済的な理由により学業に困難をきたす恐れのある者 - 応募申請書及び面接により選考(現状、各年度2名以内) 支援期間 2年間 支援金額(年額) 給付型 12万円(毎月2万円×12カ月)
高崎南RC	高校生 支援の条件 高校での選抜(4名・1学年各2名) 支援期間 2年間 支援金額(年額) 180,000円
高崎北RC	大学生、その他 支援の条件 ①高崎市内の大学または大学院生 ②学力優秀、品行方正である者 ③経済的な理由により学業に困難をきたしている者 支援期間 支給開始年度の青少年奉仕委員長の提案により理事会にて決議する(現在の奨学生は2年間(延長の予定)) 支援金額(年額) 支給開始年度の青少年奉仕委員長の提案により理事会にて決議する(現在の奨学生は一人年額240,000円)

高崎シンフォニーRC	※2023-2024年度は、クラブ独自ではなく、伊勢崎RCのみらい奨学金制度に支援させていただく形となりました。100円×46人×12カ月=55,200円 今後もクラブで検討し伊勢崎RCのこの制度に協力したいと考えております。 100円×会員数×12カ月（年額：案）
太田RC	高校生 支援の条件 ・日本国籍、太田市住人、太田氏なの高等学校に入学、在籍の者 ・学力優秀、品行方正 ・経済的理由により就学困難な者 支援期間 1年間～3年間 支援金額（年額） 180,000円
沼田RC	高校生 支援の条件 (1) 中学三年生で高校進学希望者 (2) 利根郡及び沼田市在住である者 (3) 在学する中学校長から推薦、又はロータリアンから推薦された者 (4) 学業やスポーツが優秀であり、課外活動などにも積極的に参加し、他の生徒の模範となっている者 (5) 修学の為に、特に経済的な支援を必要とする者 支援期間 受給者が卒業するまでの三年間 支援金額（年額） 12万円
沼田中央RC	高校生に実施 学年ごとに2名、年間として6名に支援 支援の条件 母子家庭（父子家庭）、経済的に恵まれない優秀な高校生 支援期間 一年生から卒業までの3年間、 支援金額（年額） 年間費用：720,000円（1人10,000円/月 6名分）
富岡RC	高校生 支援の条件 障がい認定者 支援期間 高校 3年間（定時制の場合は4年間） 支援金額（年額） 12万円



2027-2028年度 地区ガバナー候補者 (ガバナーノミニー・デジクネート)推薦のお願い

ガバナー 森 末廣
ガバナー指名委員会委員長 山田 邦子

RI細則12条1節により、2027-2028年度の地区ガバナー候補者を本年度末（2025年6月末）までに指名・推薦する必要があります。

つきましては、RI細則12条3節3項（クラブによるガバナーノミニーの推薦）に基づき、2027-2028年度国際ロータリー第2840地区ガバナー候補者をご推薦賜りたくお願い申し上げます。

記

地区ガバナー候補者の資格要件として、下記の各項が要求されます。詳しくは2022年手続要覧（39ページ）をご参照ください。

- （1）地区内のクラブの瑕疵なき会員であること
- （2）クラブ会長を全期務めたことのある者
- （3）ガバナーの任務と責任を果たす意思と能力のある者
- （4）細則に定められているガバナーの資格条件、任務および責任を熟知していること
- （5）ガバナー就任時点で通算7年以上クラブ会員であること

ガバナー候補者推薦状は、RI細則12条3節3項を熟読の上、クラブ例会で採択された決議の形で、クラブ幹事が正式に証明した文書をもって、2024年12月31日までに、森 末廣ガバナー事務所に提出ください。

送付先 〒371-0855

群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1階
森 末廣ガバナー事務所



保坂年度年間活動報告書 発刊のお知らせ

保坂年度よりお知らせ

保坂年度年間活動報告書が出来上がりました。9月上旬に地区ホームページへアップさせていただきますので是非ご覧下さい。



自らの心を解放し明るく学んで楽しく奉仕
Clear your mind, learn enthusiastically, and serve beyond expectations.



保坂年度年間活動報告書

ガバナー補佐・地区委員会活動報告・ガバナースタッフ メッセージ



世界に希望を生み出そう





「地区大会」のお知らせ



会員一人一人が主役、つながりを広げ、
さあ行動しよう

Let's be a center of Rotary, connect the world and take action!



国際ロータリー第 2840 地区
2024 年度 - 2025 年度

地区大会

2024 年 **10月20日**(日)

10:00 ~ 16:30 (登録受付 9:20 ~)

会場

美喜仁桐生文化会館

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町 2-5
TEL : 0277-40-1500



エクスカーション



電動コミュニケーションバス

「MAYU (まゆ)」

桐生市内巡り

ホストクラブ 桐生ロータリークラブ

コ・ホストクラブ 桐生南ロータリークラブ / 桐生西ロータリークラブ / 桐生赤城ロータリークラブ

多くの会員皆様のご参加をお待ちしております



ガバナー
森 末廣



実行委員長
山崎一順

ご挨拶

各クラブ・ロータリアンの皆様に於かれましては、益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、国際ロータリー第2840地区、2024-2025年度の地区大会をSDGS未来都市「ゆっくりズムのまち桐生」の美喜仁文化会館（桐生市市民文化会館）において開催させていただきます。ご出席の皆様には『おもてなしの心』で歓迎いたします。

多くの皆様にふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

第1日目

地区リーダーシップセミナー・晩餐会

2024年10月19日(土)

会場 桐生グランドホテル

〒376-0011 群馬県桐生市相生町 5-111-3 TEL: 0277-53-6211

地区リーダーシップセミナー

13:30 ~ 開会（登録受付 13:00 ~）

RI 会長代理歓迎晩餐会

18:00 ~ 開会



タレント／俳優／気象予報士

石原良純氏

1962年、神奈川県生まれ。
慶應義塾大学経済学部卒業。
その後、舞台、映画、テレビドラマなどに多数出演。
1997（平成9）年、気象予報士の資格を取得後ウェザーキャスターとしても活躍。

著書：

『石原家の人々』

『あそびに行こうよコール』

『石原良純のこんなに楽しい気象予報士』

第2日目

2024-25 年度 地区大会

2024年10月20日(日)

会場 美喜仁桐生文化会館

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町 2-5 TEL: 0277-40-1500

9:20 登録開始

10:00 開会・点鐘
RI 会長代理講話
大会委員会報告
大会決議委員会報告・決議審議・採択

13:30 基調講演
講師：石原良純氏

16:30 閉会・点鐘（懇親会はありません）



■美喜仁桐生文化会館

地区大会記念ゴルフ大会

日時 2024年9月7日(土)

場所 鳳凰ゴルフ倶楽部

〒373-0003 群馬県太田市北金井町 903 TEL: 0276-37-2111



国際ロータリー第2840地区【群馬】
地区大会実行委員会

〒376-0035 群馬県桐生市仲町 2-9-36 桐生倶楽部内 桐生ロータリークラブ
Tel.0277-45-1513 Fax.0277-45-1514



ガバナー公式訪問要領・ガバナー公式訪問日程表

1. ガバナー公式訪問は、単独クラブ訪問とします。
2. 人数はガバナー、ガバナー補佐、及び代表地区幹事又は担当地区副幹事のいずれか1～2名の計3～4名が原則訪問します。
3. ガバナー補佐は、事前に所管のクラブを訪問し、例会に出席して公式訪問の意義を説明し、多くの会員に出席していただくように要請してください。
また、クラブ協議会に参加したり、例会の前後の時間を利用し、クラブ役員と懇談し、各クラブの現況と課題、公式訪問における要望事項について協議し、所定の書式にて公式訪問の1週間前までにガバナー事務所まで報告してください。
4. 公式訪問の進め方
 - (1) クラブ役員との懇談会〔例会前60分〕
会長・幹事・会長エレクト・クラブラーニングファシリテーター・副会長・会員増強委員長・公共イメージ委員長・クラブが課題と認識している担当委員長等、及び地区役員、新会員、インターアクト・ローターアクト提唱クラブは、各会長（IACの場合は顧問教師も）も出席してください。
 - (2) 例会
ガバナースピーチとして30分程度時間を割いてください。パソコンを持参致しますので、プロジェクター・スクリーンのご用意をお願いします。
 - ~~(3) クラブ協議会〔例会後60分〕~~
※当初、例会後にクラブ協議会を実施することとしておりましたが本年度も実施しないことにいたしましたのでご了承下さい。
5. 公式訪問の目的は、ガバナー自身が地区内の各クラブを以下の目的をもって訪問するものとされております。
 1. ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる。
 2. 少人数クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに関心を払う。
 3. 奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる。
 4. クラブの定款と細則が、ロータリアンの組織規程を遵守していることを確認する。
 5. 顕著な貢献をした地区内のクラブをガバナー自ら聴取する。
6. 各クラブは現況報告書4部を8月31日までにガバナー事務所へ、1部をガバナー補佐へ提出してください。8月及び9月1, 2週に予定されているクラブは、仮報告書で結構ですので、訪問の2週間前までに提出してください。

第2840地区 2024-2025年度 ガバナー公式訪問日程表

2024年 8 月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20 沼田 (第5分区)	21	22 渋川 (第5分区)	23	24
25	26 伊勢崎東 (第2分区B)	27	28 伊勢崎 (第2分区B)	29	30 藤岡南 (第6分区)	31

2024年 9 月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3 安中 (第6分区)	4 太田西 (第4分区A)	5	6	7
8	9 前橋北 (第1分区)	10 高崎セントラル (第3分区)	11	12 富岡中央 (第6分区)	13	14
15	16	17 館林西 (第4分区B)	18	19 藤岡 (第6分区)	20	21
22	23	24 渋川みどり (第5分区)	25	26 草津温泉 (第5分区)	27	28
29	30 高崎 (第3分区)					

2024年10月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2 前橋中央 (第1分区)	3	4 館林 (第4分区B)	5
6	7	8 前橋 (第1分区)	9 高崎北 (第3分区)	10	11 太田中央 (第4分区A)	12
13	14	15 太田南 (第4分区A)	16	17 群馬境 (第2分区B)	18	19
20 地区大会	21	22	23 新田 (第4分区A)	24 伊勢崎中央 (第2分区B)	25	26
27	28	29	30 大泉 (第4分区B)	31 館林ミレニアム (第4分区B)		

2024年11月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1 前橋西 (第1分区)	2
3	4	5 富岡かぶら (第6分区)	6	7 前橋東 (第1分区)	8 高崎シンフォニー (第3分区)	9
10	11	12 伊勢崎南 (第2分区B)	13 館林東 (第4分区B)	14 碓氷安中 (第6分区)	15	16
17	18	19 高崎南 (第3分区)	20 前橋南 (第1分区)	21 高崎東 (第3分区)	22	23
24	25	26 藤岡北 (第6分区)	27 富岡 (第6分区)	28 沼田中央 (第5分区)	29	30

※富岡かぶらRCのガバナー公式訪問は11月5日に変更となりました。

2024年12月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3 中之条 (第5分区)	4	5 太田 (第4分区A)	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2025年 1 月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14 桐生赤城 (第2分区A)	15 桐生南 (第2分区A)	16	17 桐生西 (第2分区A)	18
19	20 桐生 (第2分区A)	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



2024-2025年度 地区主要行事予定表

日 付	時 間 帯	項 目	場 所
2023年9月	1(金)	森ガバナーエレクト事務所開設	
	10(日)	第2回ガバナー諮問委員会(保坂年度主催)	前橋商工会議所会館
11月	17(金)	第1回ガバナー補佐会議	桐生倶楽部
12月	9(土)	第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	9(土)	第3回ガバナー諮問委員会(森年度用・保坂年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	9(土)	森ガバナーエレクト壮行会(保坂年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
2024年1月	7(日)~11(木)	国際協議会(森ガバナーエレクト出席)	オーランド(フロリダ州)
	29(月)	第1回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
2月	17(土)	第4回ガバナー諮問委員会・GE報告(保坂年度主催)	前橋商工会議所会館
	17(土)	地区チーム研修セミナー	前橋商工会議所会館
	19(月)	第2回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
3月	11(月)	第2回ガバナー補佐会議	ガバナー事務所
	16(土)	会長エレクト・次年度幹事セミナー(PETS・SETS)	桐生商工会議所会館
	23(土)	第3回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
4月	7(日)	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
5月	19(日)	終日 地区研修・協議会 式典	桐生市市民文化会館
	19(日)	夜 地区研修・協議会 懇親会	
	25(土)~29(水)	国際大会	シンガポール
6月	22(土)	午後 第5回ガバナー諮問委員会(保坂年度主催)	ホテルベラヴィータ
	22(土)	午後 現新地区役員合同連絡会議(保坂年度主催)	ホテルベラヴィータ
	23(日)	12:30 ~ 青少年交換短期派遣学生壮行会・受入学生歓迎会	前橋問屋センター会館
	24(月)	14:00 ~ クラブ管理運営セミナー	前橋問屋センター会館
	24(月)	15:45 ~ 第3回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
7月	1(月)	森ガバナー事務所開設	
	8(月)	15:00 ~ 第4回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	20(土)	9:00 ~ インターアクト年次大会	高崎総合福祉センター
	21(日)	10:30 ~ 第1回ガバナー諮問委員会	桐生倶楽部・吉野家
	28(日)	10:00 ~ 青少年交換学生ホストクラブオリエンテーション・長期派遣学生壮行会	前橋問屋センター会館
8月	4(日)	13:00 ~ R L I ファシリテーター研修会	前橋問屋センター会館
	21(水)	12:00 ~ 米山指定校説明会	前橋問屋センター会館
	24(土)	7:45 ~ ロータリー野球大会(開会式)	桃ノ木川グラウンド
	25(日)	11:00 ~ 第5回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	25(日)	13:30 ~ クラブ活性化ワークショップ	前橋問屋センター会館
9月	1(日)	ロータリー野球大会	桃ノ木川グラウンド
	7(土)	地区チャリティーゴルフ大会	鳳凰ゴルフ倶楽部
	8(日)	11:00 ~ 第2回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所会館
	8(日)	14:00 ~ 第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋商工会議所会館
		第6回地区ラーニング・管理運営委員会	
	14(土)	13:30 ~ ロータリー財団補助金管理セミナー	Gメッセ群馬
	29(日)	終日 R L I セミナー Part I	前橋問屋センター会館
	29(日)	ロータリー野球大会	桃ノ木川グラウンド

日 付		時 間 帯	項 目	場 所
10月	6(日)	11:00 ～	米山記念奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	6(日)	13:30 ～	地区米山記念奨学セミナー	前橋問屋センター会館
	12(土)		青少年交換派遣学生選考会	
	19(土)	午後	地区リーダーシップセミナー	桐生グランドホテル
	19(土)	夜	R I 会長代理歓迎晩餐会	桐生グランドホテル
	20(日)	終日	地区大会 式典	美喜仁桐生文化会館
	26(土)		ロータリー野球大会(予備日)	桃ノ木川グランド
	27(日)	終日	R L I セミナー Part II	前橋問屋センター会館
11月	16(土)		クラブ管理運営セミナー(竹中年度主催)	
	24(日)	終日	R L I セミナー Part III	前橋問屋センター会館
	30(土)		米山記念奨学生選考会面接員オリエンテーション	ホテルメトロポリタン高崎
	30(土)		米山校友会忘年会	ホテルメトロポリタン高崎
12月			第7回地区ラーニング・管理運営委員会	
	8(日)		RYLA 研修セミナー	前橋市第3コミュニティセンター
2025年1月	19(日)		米山記念奨学生選考会	前橋問屋センター会館
	25(土)		第3回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
	25(土)		竹中ガバナーエレクト壮行会	ロイヤルチェスター前橋
2月	9(日)~13(木)		国際協議会(竹中ガバナーエレクト参加)	オーランド(フロリダ州)
			ローターアクト年次大会	
	22(土)		第4回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所会館
	22(土)		地区チーム研修セミナー(竹中年度主催)	前橋商工会議所会館
	23(日)		ロータリー創立記念日	
3月	1(土)		米山記念奨学生修了式・歓送会	ホテルメトロポリタン高崎
			新会員セミナー	
	22(土)~23(日)		会長エレクト・次年度幹事研修セミナー(竹中年度主催)	磯部ガーデン
	28(金)~31(月)		インターアクト海外研修	
4月			インターアクト海外台湾受入れ	
	20(日)		新規米山記念奨学生カウンセラーオリエンテーション	前橋問屋センター会館
	20(日)		新規米山記念奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
			米山記念奨学生資格面談	
			青少年交換ホストクラブ第1回オリエンテーション	
5月			地区補助金最終審査会	
	18(日)		地区研修・協議会(竹中年度主催)	群馬音楽センター・ホテルグランビュー高崎
6月	7(土)		米山校友会総会	ホテルメトロポリタン高崎
			第5回ガバナー諮問委員会	
			現新地区役員合同連絡会議	
	21(土)~25(水)		国際大会	カルガリー(カナダ)
			青少年交換受入学生歓迎会・夏季交換学生歓迎会	
			米山記念奨学生指定校選定会議	



2024-2025年度 周年行事・IM開催予定

2024-2025年度 周年行事予定クラブ

年	月	日	曜日	周年	ク ラ ブ 名	場 所
2025	3	29	土	50	伊勢崎中央RC	ニューいづみ
2025	4	6	日	60	安中RC	磯部ガーデン
2025	4	12	土	40	前橋南RC	前橋商工会議所会館
2025	4	19	土	25	館林ミレニアムRC	文右衛門ホール

2024-2025年度 I M開催予定表

年	月	日	曜日	分 区	場 所
				第1分区	
				第2分区A	
				第2分区B	
				第3分区	
				第4分区A	
				第4分区B	
				第5分区	
				第6分区	



コーディネーターNEWS



コーディネーター NEWS

2024年9月号 No.1

発行：Region 1, 2 & 3
RC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

「クラブが個性を保持しつつ成長していくには？」

第3地域 ロータリーコーディネーター 中川 基成（あすかRC）

いかなる組織も結成されて時間が経過すると、その組織の理念のもとに積み重ねられた歴史や人間関係を通じて独自の組織風土ができあがり、やがてそれが組織の個性となっていくます。

魅力的で良き個性はその組織を支え成長させる原動力にもなります。言い換えれば、組織において個性と成長は両立もしくは連動していくといってもよいでしょう。

ロータリークラブも同様に各クラブにはそれぞれの個性があります。

しかし、残念ながらクラブ独自の個性があっても、成長できないでいるクラブも多くあります。クラブに出来上がった個性は簡単に捨てることや変えることは難しいですが、誰から見ても魅力的な個性に高めていく努力はクラブの成長のためには必要であります。

では、ロータリーにおける魅力的で良き個性とは、如何なるものでしょうか？

まずは、ロータリーの奉仕の理念に集った会員諸氏が、5つの中核的価値観 即ち奉仕、親睦、リーダーシップ、多様性、高潔性をしっかりと堅持して会員同士が互いに学び合うことです。

また、一部の会員だけではなく、できるだけ多くの会員がクラブの奉仕活動に参加行動することによって一体感が醸成され、そのクラブの魅力が生まれて、より良き個性が育っていくものと思います。



自クラブに対する客観的考察の第一歩として、クラブの会員全員に対して会員満足度調査(My Rotaryにひな形あります)をお勧めします。それをもとに会員同士でクラブの現状と将来についてお互いの率直な意見交換をしていくことが、クラブの成長への第一歩を踏み出す契機になると思います。

さらにクラブ活性化の重要なキーポイントは、行動計画(Action Plan)の推進であります。

行動計画に沿ってクラブが3年目標(3-Year Rolling Goals)を設定するネライは次の3点であります。

1. 継続性があること 2. シンプルで整合性があること 3. 地域適応力があること

是非、ロータリーの行動計画にある4つの優先事項に基づいて、自クラブの振り返りと新たな取組によってクラブの活性化を図ることが強く望まれます。

(4つの優先事項： ・より大きなインパクトをもたらす ・参加者の基盤を広げる
・参加者の積極的なかわりを促す ・適応力を高める)

ロータリーでは年齢や経験を問わず、様々なプログラムの奉仕活動やラーニングをつうじて、人生を学び成長する機会を得ることができます。それがロータリーのかけがえのない魅力となって、クラブが成長し、質・量ともなった会員増強につながっていくものと確信いたします。



DEI と Belonging

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 神野 正博（七尾 RC）

7月26日に開幕したパリオリンピックは、多くの感動を私たちに与えてくれました。特に開会式は、某新聞の見出しを借りれば、まさに「寛容な社会」を訴えるメッセージ性の高いものでした。

Diversity 多様性を Equity 公平に Inclusion インクルージョンすること、すなわち、紛争と分断の時代だからこそ、「多様性のある人々を等しく一人残さず受け入れる寛容さ」を求めたものだったと言えるのではないのでしょうか。そんな意味で、ロータリーの DEI は世界における社会活動の潮流の先端にある考え方と言っているでしょう。

さて、皆さまが愛読している(はずの)雑誌、『ロータリーの友』は国際ロータリーの地域公式雑誌として、紙媒体でも届けられますが、電子版アーカイブとして、私たちは最新号からバックナンバーまでを見ることができます。そして、私は、毎年、考え抜かれた配色で表紙に RI 会長が登場する 7月号を楽しみにしています。それは、7月号の RI 指定記事(全世界共通記事)である会長メッセージとカバーストーリーに、その年度のリーダーが何を一番言いたいのかが出てくるからなのです。これは各地区のガバナー月信第1号の7月号のガバナーメッセージも然りかもしれません。

メンタルヘルスを強調したゴードン R. マッキナリー 2023-24 年度 RI 会長の第一声は、「ロータリーは会員と世界の人々のために動き、恒久的な平和を築くために尽力し、全ての活動に帰属意識とインクルージョンを浸透させています。」でした。そして、ステファニー A. アーチック 2024-25 年度 RI 会長の第一声は「ロータリーが本領を発揮できるのは、クラブでインクルージョンと帰属意識が育まれたときです。実際、帰属意識こそが「ロータリーのマジック」そのものだと言っても過言ではありません。インクルージョンと帰属意識に焦点を当てれば、共通の目的のために人々は結束しやすくなります。」です。

お二人とも、インクルージョンと帰属意識 Belonging を強調したことは偶然ではないと思います。会員数の漸減に悩むロータリーにとって、多様な仲間を受け入れ Inclusion、会員の帰属意識を育むことこそ、退会防止につながるからです。

なぜ、ロータリーに帰属しているのか？一人ひとりの会員に、会員の数だけの理由とストーリーがあるはずで、そのストーリーのための奉仕活動や親睦活動があるはずで、そして、そのストーリーを外部や内部に広報することで、ロータリーの公共イメージが向上し、より強い帰属意識が涵養されるのではないのでしょうか。





EMGA として

第1地域 恒久基金・大口寄付アドバイザー 細川 吉博（帯広北 RC）

ロータリー財団の使命は『ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること』とされています。1917年に発足した財団はそれから100年以上に渡り世界中で積極的に活動してきました。1905年発足の国際ロータリーも行動計画を定め、四つの優先事項を柱とする計画を立て、その時代の必要とする事項に適応するようになってきました。しかし現在、世界の各地で今なお紛争や自然災害が発生している状況が続いています。さらに驚異的に減少したとしてもなお命の危険に晒されるポリオの発生も存在します。



その様な状況だからこそ、私たちロータリアンはグローバルな視点を持って平和や災害の分野に積極的に目を向ける必要があるのではないのでしょうか。年次基金や恒久基金、ロータリー災害救援基金そしてポリオプラス基金、グローバル補助金への寄付について、その意義をご理解頂き、ぜひ積極的にご寄付していただきたいと思います。特に恒久基金につきましては、その寄付が将来にわたって末永くロータリー活動を支えることを目的に、元金を使用せず、投資に運用し、運用益のみが使用されます。その運用益の使われ方では寄付者が希望する分野を指定することもできます。ロータリー財団の2025年までに20億2500万ドルの恒久基金（一部誓約を含む）の目標はロータリーの活動を将来にわたり安定的に活性化していくものになると考えています。私たちひとりひとりの寄付や活動は小さく、まさに水滴が水面に落ちて広がる輪の様なものですが、その輪が集まることで大きな波に、そして世界では大きなうねりになるのではないのでしょうか。是非ロータリアンの力でそのうねりを起こしましょう。

ロータリーでの「二つの公式標語」、「四つのテスト」を信念として活動することは、真のロータリアンとして私たちを社会人として鍛え、成長させてくれます。この精神的に鍛錬する場を多くの人に広めて、より良い世界を実現していく必要があります。そのためにはロータリーのイメージ向上が必要です。ロータリー活動を活性化することは平和な世界を築くことにつながると信じています。

今年度はメジャードナー、アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)など認証された方の顕彰行事を計画しています。ご自身の成長の証としてそれぞれのレベルでの認証を目指していただければ幸いです。どうか恒久基金・大口寄付アドバイザーの私たち3名を活用していただけますようお願いいたします。



出席報告(7月末現在)・MyRotary登録率

クラブ数	年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)
45	2032 (173)	2032 (173)	32 (4)	16 ()	2048 (177)	16 (4)
	自クラブ出席率		当月出席率(メイク含む)		MyRotary登録率(8月27日現在)	
	71.4%		76.1%		67.88%	

*純増減は年度初の会員数との対比となります。

クラブ名		回数	自クラブ 出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）						メイク	出席率	MyRotary 登録率 (8月27日現在)
				年度初 (女性)	当月初 (女性)	新会員 (女性)	退会数 (女性)	月末数 (女性)	純増減 (女性)			
第1分区	前橋	5	68.65%	118 (12)	118 (12)	3 (0)	7 (0)	114 (12)	-4 (0)	0	68.65%	87.72%
	前橋西	4	66.20%	60 (7)	60 (7)	0 (0)	0 (0)	60 (7)	0 (0)	14	72.66%	50.00%
	前橋東	4	49.00%	50 (5)	50 (5)	1 (0)	0 (0)	51 (5)	1 (0)	25	62.30%	82.69%
	前橋北	4	82.95%	81 (1)	81 (1)	1 (0)	1 (0)	81 (1)	0 (0)	0	82.95%	66.25%
	前橋南	4	62.72%	57 (5)	57 (5)	0 (0)	0 (0)	57 (5)	0 (0)	2	63.60%	55.17%
	前橋中央	4	79.17%	18 (4)	18 (4)	1 (0)	0 (0)	19 (4)	1 (0)	4	84.72%	84.21%
	合計		68.12%	384 (34)	384 (34)	6 (0)	8 (0)	382 (34)	-2 (0)		72.48%	71.01%
第2分区A	桐生	3	87.69%	69 (11)	69 (11)	0 (0)	0 (0)	69 (11)	0 (0)	19	78.57%	65.22%
	桐生南	4	62.16%	38 (5)	38 (5)	0 (0)	0 (0)	38 (5)	0 (0)	16	73.39%	63.16%
	桐生西	4	76.03%	50 (11)	50 (11)	0 (0)	0 (0)	50 (11)	0 (0)	20	86.45%	90.00%
	桐生赤城	5	72.00%	39 (6)	39 (6)	1 (0)	0 (0)	40 (6)	1 (0)	28	86.53%	72.50%
	合計		74.47%	196 (33)	196 (33)	1 (0)	0 (0)	197 (33)	1 (0)		81.24%	72.72%
第2分区B	伊勢崎	4	82.11%	81 (5)	81 (5)	0 (0)	2 (0)	79 (5)	-2 (0)	20	88.52%	100.00%
	群馬境	4	80.68%	25 (2)	25 (2)	0 (0)	1 (0)	24 (2)	-1 (0)	0	80.68%	33.33%
	伊勢崎中央	4	74.05%	90 (8)	90 (8)	2 (0)	1 (0)	91 (8)	1 (0)	19	79.49%	78.02%
	伊勢崎南	4	74.04%	26 (2)	26 (2)	0 (0)	0 (0)	26 (2)	0 (0)	5	78.85%	100.00%
	伊勢崎東	3	83.81%	35 (3)	35 (3)	1 (0)	0 (0)	36 (3)	1 (0)	0	83.81%	97.22%
	合計		78.94%	257 (20)	257 (20)	3 (0)	4 (0)	256 (20)	-1 (0)		82.27%	81.72%
第3分区	高崎	3	62.59%	140 (10)	140 (10)	1 (0)	1 (0)	140 (10)	0 (0)	1	62.83%	48.92%
	高崎南	4	56.68%	66 (9)	66 (9)	2 (2)	0 (0)	68 (11)	2 (2)	8	59.63%	28.99%
	高崎北	3	49.54%	77 (1)	77 (1)	0 (0)	0 (0)	77 (1)	0 (0)	21	59.25%	48.72%
	高崎東	4	71.03%	29 (2)	29 (2)	0 (0)	0 (0)	29 (2)	0 (0)	4	76.49%	75.86%
	高崎シンフォニー	4	75.00%	46 (9)	46 (9)	0 (0)	0 (0)	46 (9)	0 (0)	8	79.35%	100.00%
	高崎セントラル	3	69.41%	28 (0)	28 (0)	1 (0)	0 (0)	29 (0)	1 (0)	11	82.35%	31.03%
	合計		64.04%	386 (31)	386 (31)	4 (2)	1 (0)	389 (33)	3 (2)		69.98%	55.59%

クラブ名		回数	自クラブ 出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）						メイク	出席率	MyRotary 登録率 (8月27日現在)
				年度初 (女性)	当月初 (女性)	新会員 (女性)	退会数 (女性)	月末数 (女性)	純増減 (女性)			
第4分区A	太田	4	65.78%	68 (2)	68 (2)	0 (0)	1 (0)	67 (2)	-1 (0)	0	65.78%	74.63%
	太田西	3	86.11%	12 (1)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	0 (0)	1	88.89%	41.67%
	太田南	3	66.67%	43 (2)	43 (2)	5 (2)	1 (0)	47 (4)	4 (2)	19	83.70%	73.47%
	新田	3	72.46%	23 (3)	23 (3)	0 (0)	0 (0)	23 (3)	0 (0)	7	82.61%	39.13%
	太田中央	4	55.56%	44 (4)	44 (4)	1 (0)	0 (0)	45 (4)	1 (0)	0	55.56%	40.00%
	合計		69.32%	190 (12)	190 (12)	6 (2)	2 (0)	194 (14)	4 (2)		75.31%	53.78%
第4分区B	館林	4	74.77%	55 (4)	55 (4)	0 (0)	0 (0)	55 (4)	0 (0)	9	79.13%	54.55%
	大泉	3	60.48%	26 (3)	26 (3)	1 (0)	0 (0)	27 (3)	1 (0)	3	65.32%	29.63%
	館林西	3	56.40%	13 (1)	13 (1)	0 (0)	0 (0)	13 (1)	0 (0)	0	56.40%	15.38%
	館林東	2	100.00%	8 (1)	8 (1)	0 (0)	0 (0)	8 (1)	0 (0)	0	100.00%	25.00%
	館林ミレニアム	2	74.99%	28 (2)	28 (2)	0 (0)	0 (0)	28 (2)	0 (0)	5	90.90%	100.00%
	合計		73.33%	130 (11)	130 (11)	1 (0)	0 (0)	131 (11)	1 (0)		78.35%	44.91%
第5分区	渋川	4	81.16%	55 (5)	55 (5)	0 (0)	0 (0)	55 (5)	0 (0)	25	92.93%	71.93%
	沼田	4	65.19%	72 (3)	72 (3)	7 (0)	0 (0)	79 (3)	7 (0)	0	65.19%	98.73%
	草津温泉	1	50.00%	6 (1)	6 (1)	0 (0)	1 (0)	5 (1)	-1 (0)	0	50.00%	25.00%
	中之条	4	85.05%	20 (0)	20 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (0)	0 (0)	4	85.05%	50.00%
	沼田中央	4	66.66%	49 (4)	49 (4)	1 (0)	0 (0)	50 (4)	1 (0)	9	71.35%	100.00%
	渋川みどり	4	64.74%	42 (5)	42 (5)	0 (0)	0 (0)	42 (5)	0 (0)	12	71.28%	100.00%
	合計		68.80%	244 (18)	244 (18)	8 (0)	1 (0)	251 (18)	7 (0)		72.63%	74.28%
第6分区	富岡	4	84.11%	39 (3)	39 (3)	0 (0)	0 (0)	39 (3)	0 (0)	5	85.57%	43.59%
	藤岡	3	80.32%	43 (3)	43 (3)	0 (0)	0 (0)	43 (3)	0 (0)	0	80.32%	79.07%
	安中	4	50.82%	58 (3)	58 (3)	1 (0)	0 (0)	59 (3)	1 (0)	3	52.13%	55.00%
	藤岡北	2	84.52%	8 (1)	8 (1)	0 (0)	0 (0)	8 (1)	0 (0)	0	84.52%	50.00%
	富岡中央	4	76.64%	42 (3)	42 (3)	0 (0)	0 (0)	42 (3)	0 (0)	3	77.46%	64.29%
	碓氷安中	2	92.85%	7 (0)	7 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	0 (0)	0	92.85%	42.86%
	藤岡南	2	63.34%	22 (0)	22 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (0)	0 (0)	3	73.34%	68.18%
	富岡かぶら	3	61.90%	26 (1)	26 (1)	2 (0)	0 (0)	28 (1)	2 (0)	6	69.05%	50.00%
	合計		74.31%	245 (14)	245 (14)	3 (0)	0 (0)	248 (14)	3 (0)		76.91%	56.62%



新会員紹介



氏 名 上杉 克
クラブ 前橋RC
入会日 2024年5月7日
職業分類 損害保険
勤務先 東京海上日動火災保険(株)
役 職 支店長
推薦者 曾我 孝之



氏 名 佐伯 英之
クラブ 前橋RC
入会日 2024年5月7日
職業分類 銀行
勤務先 三井住友信託銀行(株)
役 職 支店長
推薦者 小林 要一



氏 名 川島 理
クラブ 前橋RC
入会日 2024年5月21日
職業分類 耳鼻咽喉科医
勤務先 川島医院
役 職 医師
推薦者 本田 博己



氏 名 曾我 治夫
クラブ 前橋RC
入会日 2024年7月9日
職業分類 飼料肥料販売
勤務先 トリニティアグリ(株)
役 職 代表取締役社長
推薦者 板垣 忍



氏 名 細内 康男
クラブ 前橋RC
入会日 2024年7月16日
職業分類 外科医
勤務先 群馬県済生会前橋病院
役 職 院長
推薦者 山田 邦子



氏 名 大川 慎平
クラブ 前橋RC
入会日 2024年7月16日
職業分類 電信電話
勤務先 東日本電信電話(株)群馬支店
役 職 副支店長
推薦者 本田 博己



氏 名 吉澤 卓
クラブ 伊勢崎中央RC
入会日 2024年6月20日
職業分類 不動産鑑定士
勤務先 吉澤不動産鑑定士事務所株式会社
役 職 代表取締役
推薦者 高橋大之 上柿敬一



氏 名 吉田 尚弘
クラブ 伊勢崎中央RC
入会日 2024年7月18日
職業分類 鉄工業
勤務先 有限会社吉田鉄工所
役 職 代表取締役
推薦者 久保文孝 塩屋新一



氏 名 高山 顕
クラブ 伊勢崎中央RC
入会日 2024年7月25日
職業分類 クリーニング業
勤務先 有限会社マイウェイ
役 職 代表取締役
推薦者 金井勇太 高沢克治



氏 名 富永 伸樹
クラブ 高崎RC
入会日 2024年8月6日
職業分類 建設コンサルタント
勤務先 株式会社富永調査事務所
役 職 代表取締役
推薦者 三村治 岸義将



氏 名 有座 邦雄
ク ラ ブ 高崎南RC
入 会 日 2024年8月6日
職業分類 ビル管理
勤 務 先 高崎ターミナルビル(株)
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 高山 雄介



氏 名 輪島 光琉
ク ラ ブ 太田中央RC
入 会 日 2024年8月2日
職業分類 人材派遣業
勤 務 先 株式会社恵光
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 松本 徹



新会員入会実績報告（7月末日現在）

クラブ数	年度初	新会員 入会目標	新会員 入会実績	達成率	目標残
45	2032	122	32	26%	90

クラブ名		年度 初	入会 目標	入会 実績	目標 残	達成率
第1 分区	前橋	118	2	3	-1	150.0%
	前橋西	60	5	0	5	0.0%
	前橋東	50	2	1	1	50.0%
	前橋北	81	4	1	3	25.0%
	前橋南	57	5	0	5	0.0%
	前橋中央	18	3	1	2	33.3%
	合計	384	21	6	15	28.6%
第2 分区 A	桐生	69	5	0	5	0.0%
	桐生南	38	3	0	3	0.0%
	桐生西	50	3	0	3	0.0%
	桐生赤城	39	2	1	1	50.0%
	合計	196	13	1	12	7.7%
第2 分区 B	伊勢崎	81	5	0	5	0.0%
	群馬境	25	3	0	3	0.0%
	伊勢崎中央	90	4	2	2	50.0%
	伊勢崎南	26	3	0	3	0.0%
	伊勢崎東	35	1	1	0	100.0%
	合計	257	16	3	13	18.8%
第3 分区	高崎	140	8	1	7	12.5%
	高崎南	66	2	2	0	100.0%
	高崎北	77	3	0	3	0.0%
	高崎東	29	2	0	2	0.0%
	高崎シンフォニー	46	2	0	2	0.0%
	高崎セントラル	28	3	1	2	33.3%
	合計	386	20	4	16	20.0%

* 上記の数値は新会員入会者のみの目標および実績を表記しております。退会者数はカウントしておりません。よって各クラブの現在の会員数を示すものではありません。

クラブ名		年度 初	入会 目標	入会 実績	目標 残	達成率
第4 分区 A	太田	68	5	0	5	0.0%
	太田西	12	3	0	3	0.0%
	太田南	43	2	5	-3	250.0%
	新田	23	3	0	3	0.0%
	太田中央	44	3	1	2	33.3%
	合計	190	16	6	10	37.5%
第4 分区 B	館林	55	5	0	5	0.0%
	大泉	26	1	1	0	100.0%
	館林西	13	2	0	2	0.0%
	館林東	8	2	0	2	0.0%
	館林ミレニアム	28	1	0	1	0.0%
	合計	130	11	1	10	9.1%
第5 分区	渋川	55	1	0	1	0.0%
	沼田	72	5	7	-2	140.0%
	草津温泉	6	0	0	0	#DIV/0!
	中之条	20	1	0	1	0.0%
	沼田中央	49	2	1	1	50.0%
	渋川みどり	42	2	0	2	0.0%
	合計	244	11	8	3	72.7%
第6 分区	富岡	39	2	0	2	0.0%
	藤岡	43	3	0	3	0.0%
	安中	58	0	1	-1	#DIV/0!
	藤岡北	8	1	0	1	0.0%
	富岡中央	42	2	0	2	0.0%
	碓氷安中	7	2	0	2	0.0%
	藤岡南	22	2	0	2	0.0%
	富岡かぶら	26	2	2	0	100.0%
	合計	245	14	3	11	21.4%



竹中 隆ガバナーエレクト事務所開設のご挨拶

2840地区内ロータリアンの皆様

9月1日より下記の通り

「竹中隆ガバナーエレクト事務所」を

開設いたしましたのでご案内させていただきます。

今後とも、2840地区活動へのご理解、ご協力のほど
よろしくお願い申し上げます。



2025～2026年度国際ロータリー第2840地区 竹中 隆ガバナーエレクト事務所

所在地：〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-2

前橋問屋センター会館1F

TEL：027-212-2840

FAX：027-212-2841

E-mail：takenaka@rid2840.jp

開所時間：午前9時30分～午後5時（土・日・祝日は休み）

事務局員 入山 こず江・佐藤 由紀恵

※当事務所は森 末廣ガバナー事務所に併設となります。



表紙説明

明治記念館

重要文化財（昭和51年2月）に指定 旧群馬県衛生所

明治11年（1878年）8月竣工

前橋市（現群馬会館位置）に衛生所兼医学校として建設

昭和3年9月相生村役場として現在地に移築（昭和4年2月完成）

ガバナー事務所よりお願い

ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月15日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し森末廣ガバナー事務所 mori@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月15日です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に250字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

ガバナー事務所に関して

- ガバナー事務所の開所時間は従前どおり午前10時から午後5時となっておりますのでよろしくお願いいたします。尚、原則として正午から午後1時までには昼休みとなっております。

月信への寄稿のお願い

- 毎月1日に発行しているガバナー月信ですが、是非とも第2840地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？
原稿締め切りは毎月15日になります。原稿を15日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます。



森 末廣ガバナー事務所

群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F

TEL 027-212-2840

FAX 027-212-2841